

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 Clinical significance and angiographic features of pial arterial supply to intracranial dural arteriovenous fistulas: a multicenter retrospective study

和訳：頭蓋内硬膜動静脈瘻における硬膜内脳動脈からの供血の血管構築とその臨床的重要性：多施設共同研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究責任者：久留米大学医学部 放射線医学講座 田上 秀一

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：平成 25 年 1 月から令和 2 年 4 月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学脳神経外科
- 3) 対象疾患名：頭蓋内硬膜動静脈瘻と診断され、血管造影検査をうけられた方

【試料・診療情報等の項目】

試料：【特になし】

診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、血管造影画像、CT 画像、MRI 画像、治療後経過】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、頭蓋内硬膜動静脈瘻の最適な治療方法の確立を目的とした研究実施のため。

【研究（利用）期間】久留米大学倫理委員会承認後から令和 5 年 4 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部 放射線医学講座 田上 秀一

問い合わせ担当者：久留米大学医学部 放射線医学講座 田上 秀一

電話：0942-31-7576

E-mail: tanoue_shuichi@med.kurume-u.ac.jp